

(株)波方造船所の事業基盤強化計画(抜粋)

企業概要

- 大正元年に創業。一般貨物船を中心に累計230隻以上を建造。
- 主要顧客である地元の船主を大切に、常日頃より情報収集、提供、共有に努め、取引先との関係構築の確立と継続を図っている。
- 低・脱炭素船への代替や自動運航運転分野への技術基盤のシフト等取り巻く環境の変化に合わせ、顧客ニーズへの対応や人材育成を行っている。

計画の概要

- 新造船に用いる2番ドックに、新たに「全天候型可動式天井ハッチ(屋根)」を架設する。
- これにより、2番ドックについて天候、季節に左右されることなく稼働させることができ、稼働率を上げることができるとともに、労働環境が改善されるため、作業者による作業の効率化が図られる。
- こうした取り組みにより、一隻あたりの製造原価を低減させる。

＜計画実施期間＞ 2025年1月～2029年9月

＜実施場所＞ (株)波方造船所(愛媛県今治市)



現行の一般貨物船